

会長のあいさつ

恩田里士

昨年は、「なりふ古本市」に売り子として参加しました。本が好きな人同士で楽しいひとときを過ごすことができました。会員だけでなく、多くの図書館利用者にも喜んでいただけた企画だった

と思っています。

今後も長岡市立図書館がさらなる前進をするのに、友の会でも提案・協力していきたいと思います。皆さん、ご協力をよろしくお願いします。

聖籠町立図書館の視察

高木秀俊

毎年、県内の図書館へ視察に出かけています。昨年は6月17日に、2014年にオープンした聖籠町立図書館へ視察に行きました。

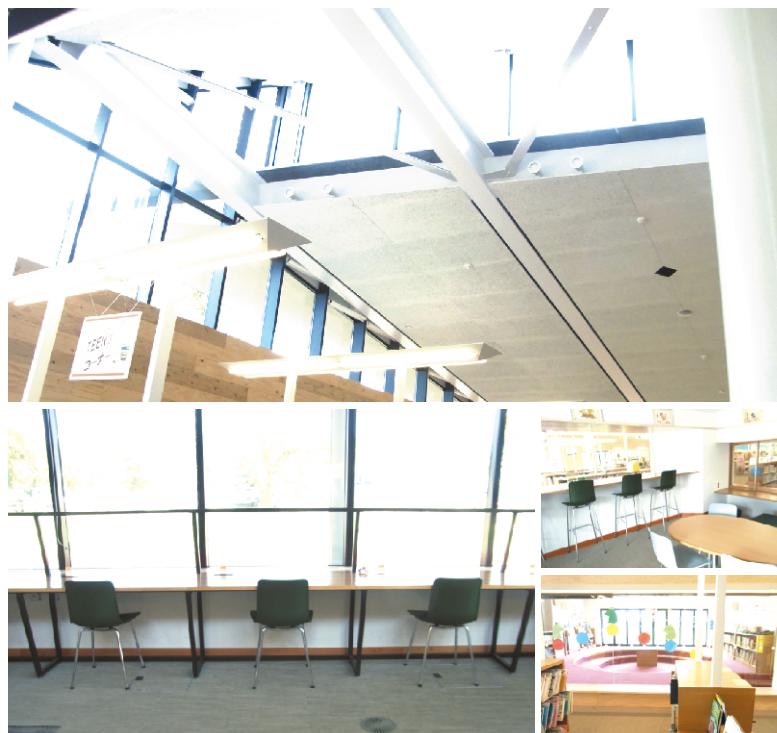
一番印象的だったのは、省エネのために外光をうまく活用している点です。工夫の一つは天井は吹き抜け部分があり、本への直射日光を避けつつ、日光を館内にうまく取り入れる構造になっています。二つ目は読書机を窓際に置いた点で、机は館内を360度周回した配置になっています。これでなるべく照明に頼らずにたくさんの方が利用することができます。以上の事から「光の図書館」と言えます。

また、おしゃれなカフェのような飲食コーナーがあり、一日ゆっくり図書館で過ごすこともできます。部屋はガラス壁によって仕切られていて、外を眺めたり図書館内に目を向けたりと、狭いながらも開放的な空間になっています。

聖籠町立図書館は「子どもたちの心を豊かに育む図書館」が第一の柱になっています。おはなしのへやはテーブルステージを中心に扇型に集

活動紹介1

まれる作りで、絵本を集中して楽しめるよう工夫されています。まさに「絵本のステージ」です。また、ガラス壁で仕切られていて、親子が離れていてもお互いの存在を確認しながら読書を楽しめる一方、しっかり仕切られることでお子さんの声が他の利用者の迷惑にならないメリットもあります。



なりふ古本市

渕本紀子

活動紹介2

昨年10月11日に「なりふ古本市」を開催しました。これは、会員同士の親睦を図ることや友の会の活動を市民へ広めたいと思い企画しました。

初めての実施する企画だったので、始まるまでは、ハラハラ・ドキドキでした。が、たくさんの方が古本市に足を運んでくださり、本を235冊、7410円を売り上げることができました。（売上金は全額を長岡市社会福祉協議会へ寄付しました）同時開催のおはなし工作会や布絵本の展示をすることで、小さいお子さんも楽しんでいただけたように感じています。

